令和８年度
福岡県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項



福岡県公立学校
教員募集

受付期間 令和7年3月26日(水)～4月30日(水)



福岡県教育委員会

教師として求める人物像

福岡県教育委員会では、次の資質を有する教師を求めています。

1 子どもが憧れる人間的魅力

2 子どもに対する広く深い愛情

3 教師としての強い使命感

昨年度からの変更点

1 教職等経験者特例の拡充

教職等経験者特例のうち、正規教員・講師等経験者特例において、対象となる学校種に、国公立・私立を問わないこととし、本県以外の学校における正規教諭、常勤講師、非常勤講師等の勤務経験を加えるとともに、必要勤務年数を 12 月以上に見直します。

2 元正規教員特別選考の拡充（「元県内正規教員特別選考」から改称）

対象となる学校種に、国公立・私立を問わないこととし、本県以外の学校における正規教員の勤務経験を加えるとともに、必要勤務年数を３年以上に見直します。

3 小学校教員の第二次試験における試験項目の変更

試験区分が小学校教員（一般）の第二次試験における試験項目のうち、英会話実技については廃止します。

選考日程

＜福岡会場＞

出願期間	第一次試験	第一次試験合格発表	第二次試験	第二次試験合格発表
3月26日(水)～4月30日(水)	6月15日(日)	7月上旬	8月上旬～中旬	9月上旬

※　台風等の災害により、第一次試験の実施が困難な場合は、６月22日(日)の予備日に実施します。

＜関東会場＞

小学校、中学校及び特別支援学校教員の現職教員特別選考試験は、福岡会場の他に、関東会場でも実施します。
2会場の試験を両方受験することはできません。

出願期間	試験	試験合格発表
9月1日(月)～9月24日(水)	11月中旬	11月下旬

※　関東会場の詳細は、７月以降に福岡県のホームページ「教員採用」のページ(P.21参照)に掲載する予定です。

採用試験に関するお知らせ

第一次試験の試験会場や、日程変更等採用試験に関するお知らせは、福岡県のホームページ「教員採用」のページ(P.21参照)に随時掲載します。適宜確認をしてください。

1　選考区分、試験区分及び教科（科目）等

「⑴ **一般選考**」及び「⑵ **特別選考**」のうち、いずれか１つの試験区分・教科（科目）等を選択して出願することができます。ただし、障がいのある人を対象とした特別選考［特別選考Ⅷ］（P. ４参照）で出願する者は、他の特別選考も併せて出願できます。

⑴ **一般選考**

試験区分		教科（科目）等
小学校教員（一般）		
小学校教員（英語有資格者）		
中学校教員		国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語
高等学校教員	県立高等学校教員	国語、地理歴史（歴史、地理）、公民、数学、理科（物理、化学、生物）、保健体育、音楽、美術、書道、家庭、農業、工業、商業、情報、英語
	久留米市立高等学校教員	国語
特別支援学校教員		小学部 中学部［国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語］ 高等部［国語、地理歴史（歴史、地理）、公民、数学、理科（物理、化学、生物）、保健体育、音楽、美術、家庭、情報、英語］
養護教員		
栄養教員		

（注）　①　小学校教員（英語有資格者）の受験者のうち不合格者は、小学校教員（一般）の試験区分に含めて選考を行います。
　　②　採用予定数は、４月初旬までに福岡県のホームページ「教員採用」のページ（P.21参照）に掲載する予定です。

⑵ **特別選考**

選考区分		対象となる試験区分及び教科（科目）	採用予定数
Ⅰ	現職教員特別選考	小学校教員（一般）、中学校教員、県立高等学校教員、特別支援学校教員、養護教員、栄養教員	一般選考に含む。
Ⅱ	元正規教員特別選考		
Ⅲ	スポーツ成績優秀者特別選考	県立高等学校教員（保健体育）	
Ⅳ	高度専門職経験者特別選考	中学校教員（理科、技術、英語に限る。）、県立高等学校教員（理科（物理、化学、生物）、工業、情報、英語に限る。）	
Ⅴ	教職大学院修了（予定）者特別選考	小学校教員（一般）、小学校教員（英語有資格者）、中学校教員、県立高等学校教員、特別支援学校教員、養護教員、栄養教員	
Ⅵ	大学等推薦特別選考	小学校教員（一般）、小学校教員（英語有資格者）、中学校教員、特別支援学校教員	
Ⅶ	大学３年生チャレンジ特別選考		
Ⅷ	障がいのある人を対象とした特別選考	全試験区分	15名程度

併願について

中学校及び県立高等学校教員を希望する者は、以下のとおり併願して出願することができます。ただし、併願先の免許状所有者（取得見込みの者を含む。）に限ります。また、併願は重複できません。

なお、併願者は併願する試験区分の試験項目も全て受験する必要があります。

中小併願　中学校教員を希望する者は、第２希望として小学校教員（一般）を併願することができます。

中高併願　中学校又は県立高等学校教員希望者で国語、社会（地理歴史、公民）、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭又は英語を希望する者は、第２希望として県立高等学校又は中学校教員の同一教科を併願することができます。

中特併願　中学校教員を希望する者は、第２希望として特別支援学校教員（中学部）の同一教科を併願することができます。

高特併願　県立高等学校教員を希望する者は、第２希望として特別支援学校教員（高等部）の同一教科を併願することができます。

（注）　県立高等学校教員と久留米市立高等学校教員は併願できません。

2　受験資格

⑴ 全ての受験者に共通する受験資格要件

ア　昭和41年４月２日以降に出生した者（令和８年４月１日現在で59歳以下の者）

イ　地方公務員法第16条及び学校教育法第９条の欠格条項に該当しない者

※　福岡県教育委員会により任命され、現在正規教員として勤務する者が、採用時と同一の校種・教科（科目）に出願することはできません。

⑵ 試験区分別の必要な免許状

小学校教員（一般） 小学校教員（英語有資格者） 中学校教員 県立高等学校教員 久留米市立高等学校教員	次のア、イのいずれかに該当する者 ア　受験校種・教科の普通免許状所有者又は令和８年３月31日までに取得見込みの者 イ　受験校種・教科の福岡県教育委員会から授与された特別免許状所有者又は令和８年３月31日までに取得見込みの者
特別支援学校教員	受験する部に対応する校種・教科の普通免許状及び特別支援学校教諭普通免許状所有者又は令和８年３月31日までに取得見込みの者 ※　特別支援学校教諭普通免許状については、次のア～オのいずれかの領域とする。 ア　視覚障害　　イ　聴覚障害　　ウ　知的障害　　エ　肢体不自由　　オ　病弱 ※　盲学校、聾学校及び養護学校教諭普通免許状の所有者については、それぞれ、視覚障害、聴覚障害及び知的障害・肢体不自由・病弱の領域の特別支援学校教諭普通免許状の所有者とみなす。 ※　特別支援学校教諭普通免許状取得見込みの者については、令和８年３月31日までに教育職員免許法第６条別表第７に定める取得要件を満たし、令和８年４月30日までに当該免許状を取得見込みの者を含む。
養護教員	養護教諭普通免許状所有者又は令和８年３月31日までに取得見込みの者
栄養教員	栄養教諭普通免許状所有者又は令和８年３月31日までに取得見込みの者

（注）①　**社会人経験者特例【特例ⓖ】（P. 3参照）については、必要な免許状を令和10年３月31日までに取得見込みの者も受験可能です。**
詳細は「10　採用について」⑷名簿登載期間の延長について（P. ８参照）を確認してください。

②　**高度専門職経験者特別選考［特別選考Ⅳ］（P. 4参照）については、教員免許状の所有の有無は問いません。**ただし、所有していない場合には担当する教科に関する専門的な知識、経験又は技能を有すると認められた場合に授与される特別免許状を取得する必要があります。授与手続きの詳細については、別途、合格者にお知らせします。

③　**大学３年生チャレンジ特別選考［特別選考Ⅶ］（P. 4参照）については、必要な免許状を令和９年３月31日までに取得見込みの者も受験可能です。**

④　海外留学等のための採用猶予制度を利用し、必要な免許状を令和９年３月31日までに取得見込みの者も受験可能です。詳細は、「10　採用について」⑷名簿登載期間の延長について（P. ８参照）を確認してください。

⑶ 小学校教員（英語有資格者）の受験資格

受験資格	提出書類
次の①～⑤のいずれかを満たす者 ① 中学校教諭（英語）又は高等学校教諭（英語）免許状を有する者 （取得見込みの者を除く。） ② 実用英語技能検定**２級以上**合格者 （令和２年４月１日以降に合格したものに限る。） ③ **TOEIC 550点以上**取得者 （令和２年４月１日以降に取得したスコアに限る。） ④ **TOEFL iBT42点以上**取得者 （令和５年４月１日以降に取得したスコアに限る。） ⑤ 上記 ②～④と同等の資格を有する者の中で特に福岡県教育委員会が認める者	○受験資格を証明する書類の写し（英検合格証明書、公開テスト公式認定証等） ※ 出願期間内に提出する必要があります。

（注） ⑤については、具体的な申請内容に基づき、要件を満たすか個別に判断するものとします。

３ 特例申請

⑴ 一般選考における特例区分別の申請要件

特例区分		特例申請要件
教職等経験者	**【特例ⓐ】 現職者**	令和７年４月１日時点で、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の正規教員として勤務している者（任期を定めて任用される者及び非常勤の者を除く。）**（国公立・私立、校種及び教科（科目）を問わない。）。**
	【特例ⓑ】 正規教員・ 講師等経験者	**次の①及び②の両方を満たす者** ① 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校において、正規教諭、常勤講師、非常勤講師、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭としての勤務経験がある者**（国公立・私立を問わない。）**又は福岡県内の国、地方公共団体もしくは独立行政法人が設置する教育施設（学校を除く。）において、指導業務に従事した経験がある者（正規・臨時を問わず、実習助手、寄宿舎指導員を除く。）（校種及び教科（科目）を問わない。）。 ② 平成27年４月１日から令和７年４月30日までの期間に、**通算12月以上の①の経験**を有する者。 ※ 勤務期間の算定については、様式２によること。
	【特例ⓒ】 国際貢献活動 経験者等	**次の①及び②の両方を満たす者** ① 独立行政法人国際協力機構法（平成14年法律第136号）に基づく、「青年海外協力隊」、「日系社会青年ボランティア」、「シニア海外ボランティア」又は「日系社会シニア・ボランティア」もしくは文部科学大臣が認定する日本人学校の教員としての派遣経験（研修期間を含む。）がある者。 ② 平成27年４月１日から令和７年４月30日までの期間に、**通算24月以上の①の経験**を有する者。
英語有資格者	**【特例ⓓ】 英語有資格者 A**	**次の①及び②～⑤のいずれかを満たす者** ① **中学校（高等学校併願者を除く。）又は特別支援学校（中学部）教員の「英語」**に出願する者。 ② 実用英語技能検定 **準１級以上**合格者 ③ TOEIC **730点**以上取得者 ④ TOEFL iBT**80点**以上取得者 ⑤ 上記②～④と同等の資格を有する者の中で特に福岡県教育委員会が認める者。
	【特例ⓔ】 英語有資格者 B	**次の①及び②～⑤のいずれかを満たす者** ① **中学校（高等学校併願者に限る。）、高等学校又は特別支援学校（高等部）教員の「英語」**に出願する者。 ② 実用英語技能検定**１級**合格者 ③ TOEIC **900点**以上取得者 ④ TOEFL iBT**100点**以上取得者 ⑤ 上記②～④と同等の資格を有する者の中で特に福岡県教育委員会が認める者。
【特例ⓕ】 第一次試験合格者		**次の①又は②のいずれかを満たす者** ① 令和７年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験の第一次試験に合格した者。ただし、第二次試験の個人面接及び模擬授業の評価が、県立高等学校教員、養護教員及び栄養教員希望者についてはＢ以上、中学校教員及び特別支援学校教員希望者についてはＣ以上の者に限る。 ② **前年度に大学３年生チャレンジ特別選考で合格した者。** ※ 前年度に合格した試験区分、教科（科目）等と同一の試験を受験する者を本特例の対象とする。（併願受験者については、合格した試験区分を対象とする。）。 ※ 前年度に第一次試験合格者特例の対象であった者及び第一次試験免除であった者は、本特例の対象外とする。 ※ 併願の申請はできないものとする。
【特例ⓖ】 社会人経験者		現に法人格を有する民間企業等に正規職員として、平成27年４月１日から令和７年４月30日までの期間に、通算24月以上の経験を有する者。ただし、休職期間等、勤務の実績がない期間は含まない。 ※ 久留米市立高等学校教員に出願する者は、本特例の対象外とする。 ※ **出願日時点で必要な教員免許状を取得済みの者は、本特例の対象外とする。**

（注）① 重複可能な特例の組み合わせは、教職等経験者特例と英語有資格者特例の組み合わせに限ります。
② 英語有資格者特例における申請要件②～④は、**令和５年４月１日以降**に合格又は取得したスコアに限ります。
③ 特例申請要件を満たしていないと判断された場合は、一般選考（特例なし）での受験となります。

⑵ 特例申請に係る書類

特例を申請する者は、以下の書類を出願期間内に提出する必要があります。

特例区分		提出書類
ⓐⓑⓒ	**教職等経験者**	○［様式２］教職等経験者を対象とした一般選考の特例申請書 ○経験を証明する書類。詳細は［様式２］の注意事項参照。
ⓓⓔ	**英語有資格者**	○特例要件を証明する書類の写し（英検合格証明書、公開テスト公式認定証等）
ⓕ	**第一次試験合格者**	○令和７年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験第一次試験結果通知書の写し及び第二次試験の評価通知の写し ※ 大学３年生チャレンジ特別選考で合格した者は第一次試験結果通知書のみ
ⓖ	**社会人経験者**	○［様式３］社会人経験者を対象とした一般選考の特例申請書

※ ［様式２］、［様式３］は、福岡県のホームページ「教員採用」のページ（P.21参照）からダウンロードするか、P.16、P.17をコピーして使用してください。

4　特別選考

⑴ 特別選考における選考区分別の受験資格要件

選考区分	受験資格要件
［特別選考Ⅰ］ 現職教員特別選考	**次の①及び②の両方を満たす者** ①　令和７年４月１日（関東会場の受験者は令和７年９月１日）時点で、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の正規教員として勤務している者（任期を定めて任用される者及び非常勤の者を除く。）（国公立・私立を問わない。）。 ②　受験校種（特別支援学校においては部）等及び教科（科目）の正規教員としての勤務経験がある者（養護教員及び栄養教員については校種を問わない。）。
［特別選考Ⅱ］ 元正規教員特別選考	**次の①及び②の両方を満たす者** ①　過去に、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の正規教員として、３年以上の勤務経験がある者（任期を定めて任用される者及び非常勤の者を除く。）（国公立・私立を問わない。）。 ②　受験校種等及び教科（科目）の正規教員としての勤務経験がある者（養護教員及び栄養教員については校種等を問わない。）。
［特別選考Ⅲ］ スポーツ成績 優秀者特別選考	**次の①及び②の両方を満たす者** ①　**高等学校教員の「保健体育」**に出願する者（中高併願者、高特併願者を除く。）。 ②　以下の種目において、㋐又は㋑に該当する者（高等学校卒業後の実績に限る。）。 野球、陸上競技・駅伝競走、体操・新体操、水泳、バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、ハンドボール、サッカー、ラグビー、バドミントン、ソフトボール、相撲、柔道、剣道、レスリング、弓道、テニス、登山、ボクシング、ウエイトリフティング、ヨット、フェンシング、空手道、アーチェリー、なぎなた、自転車、ボート、カヌー、少林寺拳法、ホッケー ㋐　国際的規模の競技大会（オリンピック、世界選手権、ワールドカップ、アジア競技大会、ユニバーシアード大会等）に日本代表として出場した者。 ㋑　全日本選手権又はこれに準ずる全国規模の大会（国民スポーツ大会、全日本学生選手権等）において、優勝又は準優勝（二位）の実績を有する者（団体競技の場合、準々決勝以上の試合に出場した者）。 ※　㋑については平成27年４月１日以降の実績に限ります。 ※　競技大会の規模や参加者数等によっては、特別選考の対象とならないことがあります。なお、特別選考の対象となったかどうかは、５月中に通知します。
［特別選考Ⅳ］ 高度専門職 経験者特別選考	**次の①及び②の両方を満たす者** ①　**中学校教員「理科」、「英語」、「技術」又は高等学校教員「理科（物理、化学、生物）」、「工業」、「情報」、「英語」のいずれか**に出願する者。 ②　大学の教授・准教授等のうち、特に福岡県教育委員会が認める者又は法人格を有する民間企業等（私立学校、学習塾、予備校等を除く。）に正規職員として勤務した経験を持ち、志望する教科（科目）に関する専門分野の勤務経験（正規職員に限る。）が令和８年３月31日以前５年以内に３年以上ある者のうち、特に福岡県教育委員会が認める者。 ただし、休職期間等、勤務の実績がない期間は含まない。 **次の③及び④の両方を満たす者** ③　**高等学校教員「理科（物理、化学、生物）」、「工業」、「情報」のいずれか**に出願する者。 ④　令和７年４月１日時点で、受験する教科（科目）の分野における博士の学位を有し、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を有する者。
［特別選考Ⅴ］ 教職大学院修了 （予定）者特別選考	**次の①又は②のいずれかを満たす者** ①　令和２年４月１日以降に教職大学院課程を修了した者。 ②　教職大学院在学中の者で、令和９年３月31日までに修了予定の者。
［特別選考Ⅵ］ 大学等推薦特別選考	別途定める**「令和８年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験大学等推薦特別選考実施要項」**の要件を満たしていると認められ、大学等を通じて本選考区分への推薦を受ける者。 ※　志願者本人が電子申請等により本選考区分へ出願する必要があること。
［特別選考Ⅶ］ 大学３年生チャレンジ 特別選考	別途定める**「令和８年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験大学３年生チャレンジ特別選考実施要項」**の要件を満たしていると認められ、大学等を通じて本選考区分への推薦を受ける者。 ※　志願者本人が電子申請等により本選考区分へ出願する必要があること。
［特別選考Ⅷ］ 障がいのある人を 対象とした特別選考	**身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳のいずれかの交付を受けている者**

（注）　特別選考受験資格要件を満たしていないと判断された場合は、［特別選考Ⅳ］を希望する者で受験校種・教科の教員免許状を所有していない者について一般選考【特例ⓖ】、それ以外の者については一般選考（特例なし）での受験となる場合があります。

⑵ 特別選考出願に係る書類

特別選考に出願する者は、以下の書類を出願期間内に提出する必要があります。

選考区分		提出書類
Ⅰ	現職教員	
Ⅱ	元正規教員	
Ⅲ	スポーツ成績優秀者	○競技会の主催者等が発行する証明書又は資格を証明する書類（国際的規模の大会の場合は出場したことが確認できるもの、全国規模の大会の場合はその成績が確認できるもの）の写し ○競技会の概要が分かる書類の写し（例：開催要項等） ○（団体競技等の場合）準々決勝以上の試合に出場したことが分かる書類の写し
Ⅳ	高度専門職経験者	○①及び②の両方を満たす者は［様式３］高度専門職経験者を対象とした特別選考申請書 ○③及び④の両方を満たす者は博士の学位を証明するものの写し
Ⅴ	教職大学院修了（予定）者	○修了した者は修了証明書、在学中の者は在学証明書
Ⅵ	大学等推薦	
Ⅶ	大学３年生チャレンジ	
Ⅷ	障がいのある人	○［様式４］障がいのある人を対象とした特別選考申請書 ○身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の写し

※　［様式３］、［様式４］は、福岡県のホームページ「教員採用」のページ（P.21参照）からダウンロードするか、P.17、P.18をコピーして使用してください。

5　試験区分及び選考区分別の試験項目及び免除等について

第一次試験及び第二次試験は以下のとおり実施します。（表上段）
なお、一般選考（特例あり）及び特別選考においては、以下のとおり試験の一部を免除します。（表下段）
また、併願者は併願する試験区分の試験項目も全て受験する必要があります。

試験区分及び選考区分 ＼ 試験項目				第一次試験				第二次試験			
				専門教科 ※1（択一式及び記述式）【60分】	教職教養 ※5（択一式）【50分】	英語リスニング（英語受験者のみ）（択一式）【35分】	特別支援専門（択一式及び記述式）【60分】	模擬授業 評価区分（A～D）	個人面接 評価区分（A～E）	英語面接（英語受験者のみ）評価区分（A～E）	実技試験 評価区分（A～D）
小学校教員（一般及び英語有資格者）				●				●	●	―	―
配点				150点※2							
中学校教員				●	●	●		●	●	●	●※6
配点				150点※3	50点	50点					
高等学校教員（県立及び久留米市立）				●	●	●		●	●	●	●※7
配点				150点※3	50点	50点					
特別支援学校教員				●	●		●	●	●	―	―
配点				150点※4	50点		100点				
養護教員				●	●			―	●	―	●※8
配点				150点	50点						
栄養教員				●	●			●	●	―	―
配点				150点	50点						
試験項目の免除について											
一般選考（特例あり）	ⓐⓑⓒ	教職等経験者	小学校教員	●※9	―	―	―	●	●	―	―
			特別支援学校教員（小学部）	●※9	免除	―	●	●	●	―	―
			上記以外	●※10	免除	●	●	●	●	●	●
	ⓓ	英語有資格者A		免除	●	免除	●	●	●	免除	―
	ⓔ	英語有資格者B		免除	●	免除	●	●	●	●	―
	ⓕ	第一次試験合格者		免除				●	●	●	●
	ⓖ	社会人経験者※11		●	●	●	●	●	●	●	●
特別選考	Ⅰ	現職教員		●※12	免除			●※12	●	免除	
	Ⅱ	元正規教員		●※12	免除			●	●	免除	
	Ⅲ	スポーツ成績優秀者		免除				●	●	―	免除
	Ⅳ Ⅴ Ⅵ	高度専門職経験者 教職大学院修了（予定）者 大学等推薦		免除				●	●	●	●
	Ⅶ	大学3年生チャレンジ※11		●	●	●	●				
	Ⅷ	障がいのある人※13		●	●	●	●	●	●	●	●

※1 ・小学校教員の専門教科試験は、択一式のみで、教職教養に関する内容（教育原理、教育心理、教育法規、人権・同和教育及び一般教養等）を含めて出題します。
・特別支援学校教員の専門教科試験は、各部に対応する校種、教科（科目）と同一の試験内容です。
※2　小学校教員（英語有資格者）を受験する者は、「専門教科」試験内の「英語に関する試験」を免除します。
※3　英語は100点です。
※4　特別支援学校教員（小学部）を受験する者は、「専門教科」試験内の「教職教養に関する内容」を免除します。
※5　教職教養は、教育原理、教育心理、教育法規、人権・同和教育及び一般教養等から出題します。
※6　中学校教員の実技試験については、音楽、美術、保健体育及び家庭のみ実施します。
※7　高等学校教員の実技試験については、音楽、美術、保健体育、書道、家庭及び工業のみ実施します。
※8　養護教員の実技試験については、救急処置、健康診断、保健指導及び健康相談の中から、試験当日に指定します。
※9　「専門教科」試験内の「教職教養に関する試験」を免除します。
※10　中学校教員の技術又は家庭を受験する者（中高併願者及び中特併願者を除く。）は、専門教科を免除します。
※11　試験内容は「一般選考」と同様です。
※12　県立高等学校教員受験者のみ実施します。
※13　試験内容は「一般選考」と同様ですが、受験に際して配慮を必要とする場合は、点字、手話等、障がいの程度に応じて対応します。点字による受験を希望する場合は、出願前にお問い合わせください。

6　第一次試験について

第一次試験の試験会場については、受験票及び５月中に福岡県のホームページ「教員採用」のページ（P.21参照）でお知らせします。また、詳細な試験時間については、受験票で確認をしてください。

⑴ 評価の観点

ア　専門教科
教員として必要な教科（科目）の基礎知識や専門的知識を身に付けているか。

イ　教職教養
教員として必要な教養知識が習得できているか。

ウ　英語リスニングテスト
指導する上で必要なリスニング能力を身に付けているか。

エ　特別支援専門
特別支援教育に関する基礎知識や専門的知識を身に付けているか。

⑵ 選考方法

全選考区分、教科（科目）において、免除される試験内容については、一定程度の水準に達しているものとみなします。

ア　小学校教員（一般・英語有資格者）
専門教科の得点が上位の者から第一次試験合格者とする。

イ　中学校及び県立高等学校教員（英語を除く。）、養護教員、栄養教員
教職教養の得点が一定程度の水準に達している者について、専門教科の得点が上位の者から第一次試験合格者とする。

ウ　中学校及び県立高等学校教員（英語）

⑺　英語有資格者特例の対象者以外の受験者
教職教養及びリスニングテストの得点が一定程度の水準に達している者について、専門教科及びリスニングテストの合計得点が上位の者から第一次試験合格者とする。

⑴　英語有資格者特例の対象者
教職教養の得点が一定程度の水準に達している者を第一次試験合格者とする。

エ　特別支援学校教員
教職教養及び専門教科の得点が一定程度の水準に達している者について、特別支援専門の得点が上位の者から第一次試験合格者とする。

7　第二次試験について

第二次試験は、第一次試験の合格者及び免除者を対象に実施します。日程等を含めた第二次試験の詳細は、第一次試験の結果通知時にお知らせします。

⑴ 評価の観点

ア　模擬授業
話し方、指導力、説得力、質問等への対応、教員としての資質や意欲等

イ　個人面接
態度、表現力、コミュニケーション能力、積極性等

ウ　英語面接
英会話能力、応答の適切さ、積極性等

エ　実技試験
教科等を指導する上で必要な技能等を理解し、身に付けているか。

オ　養護実技
養護教員として必要な技能等を理解し、身に付けているか。

⑵ 選考方法

全選考区分、教科（科目）において、免除される試験内容については、一定程度の水準に達しているものとみなします。

ア　中学校及び県立高等学校教員（音楽、美術、保健体育、書道、家庭、工業）、養護教員
模擬授業（養護教員を除く。）がＣ以上の者の中から、個人面接による人物評価及び実技試験の成績を重視し、各試験内容の評価を総合的に判断して選考する。なお、選考に当たっては、第一次試験の結果及び志願書・自己 PR 用紙の記載事項を考慮するものとする。

イ　小学校教員、中学校及び県立高等学校教員（国語、社会、数学、理科、地理歴史、公民、技術、農業、商業、情報）、特別支援学校教員、栄養教員
模擬授業がＣ以上の者の中から、個人面接による人物評価を重視し、各試験内容の評価を総合的に判断して選考する。なお、選考に当たっては、第一次試験の結果及び志願書・自己 PR 用紙の記載事項を考慮するものとする。

ウ　中学校及び県立高等学校教員（英語）
模擬授業がＣ以上の者の中から、個人面接による人物評価及び英語面接による英語力の評価を重視し、各試験内容の評価を総合的に判断して選考する。なお、選考に当たっては、第一次試験の結果及び志願書・自己 PR 用紙の記載事項を考慮するものとする。

8　点数加算について

⑴ 加算要件と加算点

次の各試験区分において、特定の資格・免許等を有し、点数加算を希望する者には第一次試験の専門教科の得点に以下のとおり加算をします。

試験区分	加算要件	加算点　※３
小学校教員	次のア、イのいずれかに該当する者 ア　中学校教諭（英語）又は高等学校教諭（英語）免許状所有者 イ　実用英語技能検定準１級程度以上合格者　※１	15点
	ICT支援員又はITCE（教育情報化コーディネーター）として認定された者　※２	10点
	特別支援学校教諭免許状所有者　※４	５点
	司書教諭資格所有者	
中学校教員	特別支援学校教諭免許状所有者　※４	５点
	司書教諭資格所有者	
県立高等学校教員	特別支援学校教諭免許状所有者　※４	５点
	司書教諭資格所有者	
久留米市立高等学校教員	司書教諭資格所有者	５点
特別支援学校教員	司書教諭資格所有者	５点
養護教員	看護師免許所有者	15点

※１　実用英語技能検定準１級程度以上合格者には、以下の①～③の得点取得者及び有資格者を含みます。
　①　TOEIC **730点**以上取得者
　　（令和５年４月１日以降に取得したスコアに限る。）
　②　TOEFL iBT **80点**以上取得者
　　（令和５年４月１日以降に取得したスコアに限る。）
　③　上記①～②と同等の資格を有する者の中で特に福岡県教育委員会が認める者
※２　令和７年４月30日までに認定されたものに限り、同等の資格を有する者の中で特に福岡県教育委員会が認める者を含みます。
※３　同一の試験区分で複数の加算要件を満たす場合、加算点数の重複を認めます。
※４　「２受験資格」（P. ２参照）に記載の領域に限ります。

⑵ 点数加算に係る提出書類

点数加算を希望する者は、加算要件を満たすことを証明する以下の書類（**見込み証明不可**）を出願期間内に提出する必要があります。

○英検合格証明書の写し
○認定証等の写し
○教員免許状の写し
○司書教諭講習修了証書の写し
○看護師免許証の写し又は登録済証明書の写し

9　試験結果の通知

⑴ 第一次試験結果の通知

第一次試験の結果は、７月上旬に通知する予定です。

なお、小学校教員（英語有資格者）枠での受験者及び併願者においては、第一次試験の合格通知にて第二次試験の試験区分を通知します。

⑵ 第二次試験結果の通知

第二次試験の結果は、９月上旬までに通知する予定です。なお、併願者においては、合格通知にて名簿登録された試験区分を通知します。

⑶ 関東会場受験者への試験結果の通知

試験の結果は、11月下旬に通知する予定です。

※　⑴～⑶の試験結果に関する問い合わせには応じられません。なお、結果は福岡県のホームページ「教員採用」のページ（P.21参照）でも閲覧できます（ホームページ掲載開始日時等、詳しくは、試験当日に受験者にお知らせします。）。

⑷ 試験結果の開示について

第一次及び第二次試験で不合格となった者については、試験結果を通知する際、全員に各試験内容の得点及び評価を併せて通知します。

※　久留米市立高等学校教員を受験した者の試験結果の開示については、久留米市教育委員会（P.21参照）に問い合わせてください。

10　採用について

⑴ 採用候補者名簿登載

ア　第二次試験の合格者は、採用候補者名簿に登載されます。

イ　**採用候補者名簿の有効期間は、令和９年３月31日までです。**

ウ　日本国籍を有しない者については講師（任用の期限を付さない常勤講師）として採用します。

⑵ 採用できない場合

ア　採用日時点において有効な免許状を所有していない場合は、採用できません。

イ　受験資格の要件（特例申請の要件を含む。）が満たされない場合には、やむを得ない事情によると各教育委員会が認める場合を除き、採用できません。

ウ　教職大学院修了（予定）者特別選考による採用候補者名簿登載者で、教職大学院３ヵ年課程の在籍者のうち、教職大学院３年の者は令和８年３月31日までに、教職大学院２年の者は令和９年３月31日までに、課程を修了できなかった場合は採用できません。

エ　教職大学院修了（予定）者特別選考による採用候補者名簿登載者で、教職大学院２ヵ年課程の在籍者のうち、教職大学院２年の者は令和８年３月31日までに、教職大学院１年の者は令和９年３月31日までに、課程を修了できなかった場合は採用できません。

オ　教員としての適格性を欠く事実が明らかになった場合は、採用できません。

カ　出願内容に虚偽の申告があった場合は、採用できないことがあります。

⑶ 配属先について

ア　小学校、中学校及び県立高等学校教員採用候補者名簿に登載された者は、義務教育学校、特別支援学校、県立の中学校又は中等教育学校に採用されることがあります。

イ　小学校教員（一般）又は（英語有資格者）のどちらの試験区分で採用されても、原則小学校全科での採用となります。

ウ　養護教員、栄養教員採用候補者名簿に登載された者は、小学校、中学校、高等学校の他、義務教育学校、特別支援学校、県立の中学校、中等教育学校又は社会教育施設に採用されることがあります。

エ　特別支援学校教員採用候補者名簿に登載された者は、久留米市立又は大牟田市立の特別支援学校に採用されることがあります。

オ　特別支援学校教員採用候補者名簿に登載された者は、受験した部とは異なる部に採用されることがあります。

カ　［特別選考Ⅷ］により採用された者は、障がいの種類や程度を勘案して配属先を決定します。

キ　新規採用職員は県内いずれの地域にも配属されます（福岡県教育委員会の小・中・高・特・養・栄）。

⑷ 名簿登載期間の延長について

採用候補者名簿登載者のうち、次のア～ウについて、本人の申請に基づく各教育委員会の承認により、名簿登載期間を延長することができます。

ア　**大学院修士課程等在籍者に対する特例**

大学院修士課程及び教職大学院への進学希望者又は在籍中の者で、受験校種・教科の教員免許状所有者又は令和８年３月31日までに取得見込みの者であり、受験校種・教科の専修免許状を令和10年３月31日（在籍中の者は令和９年３月31日）までに取得見込みの者については、名簿登載期間を令和11年３月31日（在籍中の者は令和10年３月31日）まで延長することができます。

なお、名簿登載期間を延長した者について、令和10年３月31日（在籍中の者は令和９年３月31日）までに受験校種・教科の専修免許状が取得できない場合は、採用できません。

イ　**社会人経験者特例における免許取得期間猶予制度**

社会人経験者特例を利用して第二次試験に合格し、採用候補者名簿に登載された者は、教員免許取得に係る期間に応じて、名簿登載期間を令和11年３月31日まで延長することができます。

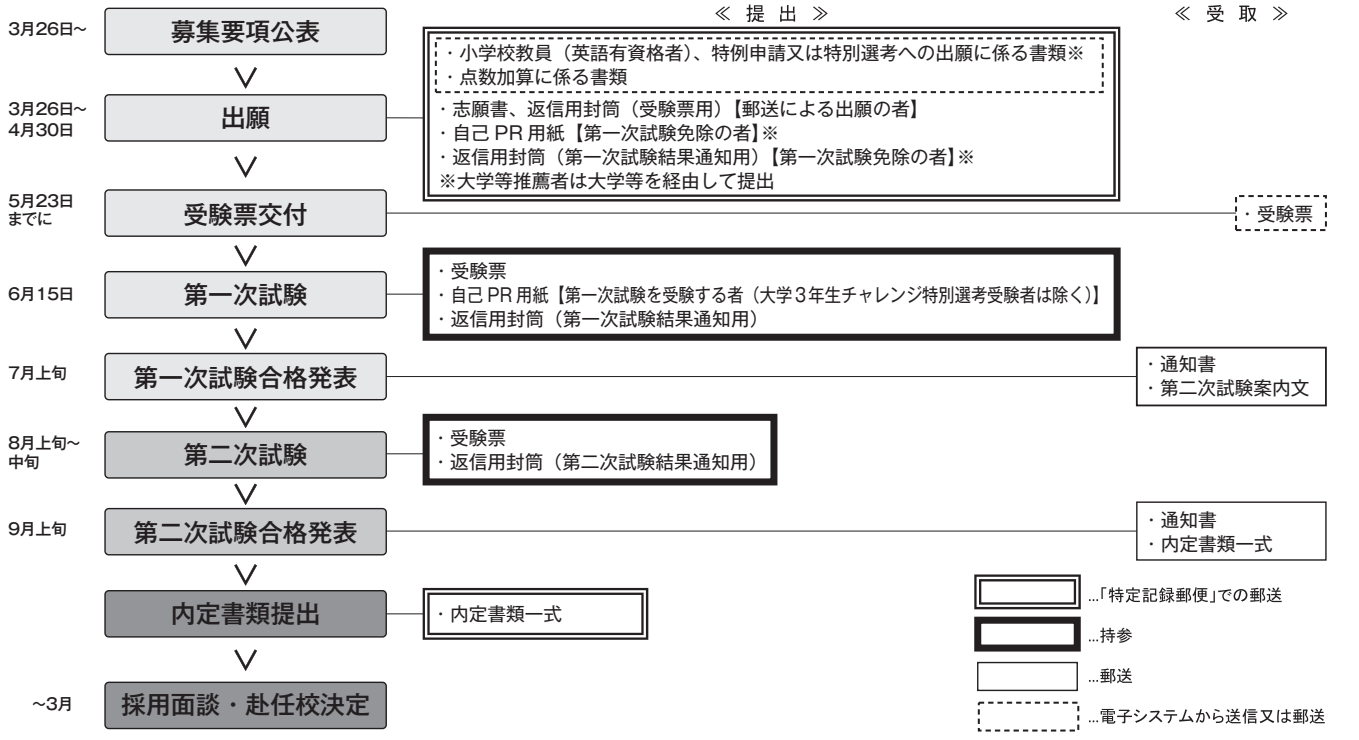
なお、合格した校種・教科の教員免許状取得後の４月から採用となり、令和10年３月31日までに取得できない場合は、採用できません。

ウ　**海外留学等のための採用猶予制度**

第二次試験合格後に大学が協定を結んだ留学プログラム等に参加し、受験校種・教科の教員免許状を令和８年３月31日までに取得できないことが見込まれる者については、名簿登載期間を令和10年３月31日まで延長することができます。

なお、名簿登載期間を延長した者について、令和９年３月31日までに受験校種・教科の教員免許状が取得できない場合は、採用できません。

11　試験スケジュールについて



12　出願方法と各手続きについて

Ⅰ　出願について

⑴ 出願期間

3月26日（水）～4月30日（水）　＜4月30日（水）の消印まで有効＞　持参不可

※現職教員特別選考試験（県外実施分）のみ9月1日（月）～9月24日（水）　＜9月24日（水）の消印まで有効＞持参不可

⑵ 出願手続き

「令和８年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験出願手続」（P.21参照）にアクセスの上、電子申請により出願してください。なお、インターネット環境がない志願者については郵送による出願も可能です。

※１　出願期間中は24時間申請を受け付けていますが、保守点検作業等のため電子申請システムを停止する場合があります。また、出願期間終了の直前は、電子申請システムが混み合う恐れがありますので、余裕をもって申請してください。

※２　申請情報の送信を行うと、入力されたメールアドレス宛てに受付完了メールが送信されます。時間をおいても受付完了メールが届かない場合は、申請が正しく行われていない場合がありますので、P.10の「⑸**出願時の留意事項**」の**ア**に記載の問い合わせ先まで出願期間内にご連絡ください。

※３　申請情報の送信完了後、「申請書控え保存」ボタンをクリックし、申請内容をダウンロードし必ず保存してください。なお、申請時に入力したメールアドレス、受付番号及び自身で設定したパスワードは受験票発行時に必要なため、忘れないように必ず控えておいてください。

※４　小学校教員（英語有資格者）、特例申請又は特別選考への出願及び点数加算利用者については、提出書類を電子申請時に添付するか、電子申請後、出願期間内に別途郵送をしてください。

【郵送による出願】

次の①及び②を作成し、提出してください。

①　志願書・・・P.12の志願書を切り離し、P.11の志願書記入上の注意及び記入例を参考に記入してください。

②　返信用封筒（受験票用）・・・P.10の「Ⅳ　返信用封筒について」の受験票用を参照してください。

⑶ 提出書類

ア　小学校教員（英語有資格者）、特例申請又は特別選考への出願に係る書類

イ　点数加算に係る書類

ウ　自己 PR 用紙【第一次試験が全て免除となる者のみ】

福岡県のホームページ「教員採用」のページ（P.21参照）からダウンロードするか、P.19の自己 PR 用紙をコピーし必要事項を記入してください。

エ　返信用封筒（第一次試験結果通知用）【第一次試験が全て免除となる者のみ】

詳細は、P.10の「Ⅳ　返信用封筒について」の第一次試験結果通知用を参照してください。

※　**ア**、**ウ**及び**エ**については、大学等推薦者は大学等を経由して提出してください。

書類の提出先

〒８１２－８５７５
福岡市博多区東公園７番７号
福岡県教育庁教職員課　**市町村立学校係**・・・小学校・中学校・養護・栄養教員志願者
県立学校係・・・・・高等学校（久留米市立を含む）・特別支援学校教員志願者
※　併願者は、第一希望の担当係に提出してください。

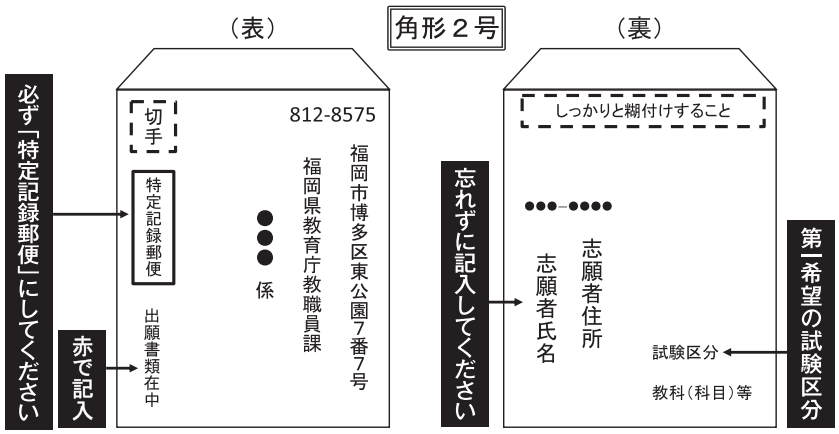
⑷ 郵送による提出方法

ア　右図のとおり封筒を作成し、「特定記録郵便」により郵送してください。

イ　P.14の「提出書類表紙」をコピーし必要事項を記入の上、同封してください。

ウ　受付期間最終日翌日以降の消印のものは、受け付けません。

エ　切手の料金不足に注意してください。



⑸ 出願時の留意事項

ア　申請内容や提出書類等に不備や不足がある場合は、受理できません。（記入漏れ、写真のサイズ違い、封筒の規格違い、切手の金額不足等）

※　申請内容や提出書類等に不備や不足、不明な点がある場合、出願時に入力（記入）した連絡先に下記の電話番号から問い合わせることがありますので、出願時には、確実に連絡がとれる連絡先を入力（記入）してください。

［市町村立学校係］092－643－3892　　［県立学校係］092－643－3893

※　上記の電話番号から着信履歴があった場合は、必ず折り返し電話をかけてください。

イ　申請情報の送信後、又は志願書等の提出後の試験区分、教科（科目）、選考区分等の変更は認めません。

ウ　志願書等の提出後は、いかなる理由があっても提出書類は返却しません。

エ　出願内容に虚偽の申告があった場合は、採用できないことがあります。

オ　書類の写しを提出する場合は、大きさをＡ４判にそろえてください。なお、写しの右上に試験区分、教科（科目）等及び氏名を記入してください。

カ　［特別選考Ⅷ］で出願する者のうち、受験に際して配慮を必要とする者は、点字、拡大文字や手話通訳等による受験、車椅子や拡大鏡の使用等、障がいの状況や程度に応じた対応をします。配慮を必要とする場合は、［様式４］の「配慮を希望する事項」欄に記入してください。

キ　証明書等に記載された氏名と出願時点での氏名が異なる場合は、**戸籍抄本**を提出してください。

ク　以下の①又は②の場合は、その旨を上記**ア**まで連絡してください。

①　連絡先を変更する場合又は諸事情により出願を取り下げる場合

②　障がいのある人を対象とした特別選考［特別選考Ⅷ］に出願する者ではないが、身体の障がい、けがや妊娠等により、試験会場や実技試験等に特別な配慮を要する場合

Ⅱ　受験票交付について

出願を受理した受験者に対して、受験番号等を記載した受験票を発行します。

【電子申請による出願をした者】

「受験票（結果通知書）発行のお知らせ」（５月23日（金）までに送信予定）のメールを受信後、申請内容確認ページへアクセスし、受験票（結果通知書）を表示して印刷してください。メールが届かない場合は、５月28日（水）までに上記「⑸**出願時の留意事項**」の**ア**まで連絡してください。なお、申請内容確認ページへアクセスする際は、メールアドレス、受付番号及び自身で設定したパスワードの入力が必要です。

【郵送による出願をした者】

出願時に提出された受験票送付用封筒にて受験票を郵送します（５月23日（金）までに発送予定）。５月28日（水）までに届かない場合は、上記「⑸**出願時の留意事項**」の**ア**まで連絡してください。

Ⅲ　第一次試験での持参物について

第一次試験を受験する際に、以下のものを持参してください。

①　受験票

「**Ⅱ　受験票交付について**」により印刷した受験票を持参してください。また、試験会場や集合時間、持参物などの注意事項が記載されていますので、よく読んでおいてください。

②　自己 PR 用紙

P.19の自己 PR 用紙に必要事項を記入し、第一次試験受験時に提出してください。ただし、大学３年生チャレンジ特別選考の区分で受験する者は提出不要です。

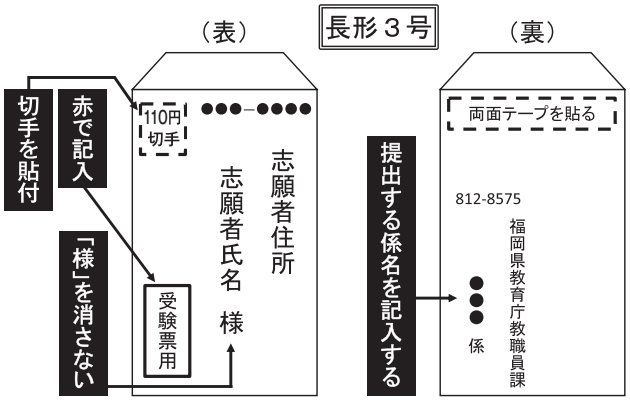
③　返信用封筒（第一次試験結果通知用）

「**Ⅳ　返信用封筒について**」の第一次試験結果通知用を参照してください。

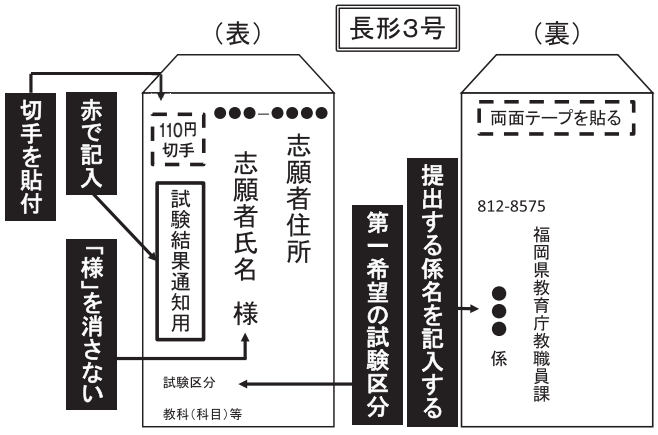
④　その他、受験票に記載された持参物

Ⅳ　返信用封筒について

【受験票用】



【第一次試験結果通知用】



〈志願書記入上の注意〉

1　志願書は、郵送による出願をする受験者のみ記入し、提出してください。電子申請による出願を行う受験者は提出する必要はありません。
2　黒のボールペン又は万年筆を使用して記入してください。（摩擦熱等の温度変化によって文字が消えるペンは使用しないでください。）
3　楷書で正確に記入してください。また、数字は全て算用数字を用いてください。
4　志願書に虚偽の記載があった場合は、採用できないことがあります。

〈志願書記入例〉

①戸籍又は外国人登録証明書等に記載されている氏名を、正確に記入すること。
②③④記入しないこと。
⑤例にならって記入すること。
⑥保健体育（中・高）の志願者のみ「男・女」のいずれかを記入すること。
⑦⑧例にならって記入すること。
⑨⑩受験する試験区分に従って記入すること。（P. 2参照）
（例）小学校教員（一般）、中学校教員、特別支援学校教員など
⑪受験する教科（科目）等を記入すること。（P. 2参照）
（例）国語、地理歴史（地理）、高等部　理科（物理）など
⑫地理歴史（歴史）、保健体育及び工業を志願する者のみ下記の欄から一つ記入すること。（特別支援学校の志願者は記入不要）
【地理歴史（歴史）の志願者】
日本史、世界史
【保健体育の志願者】
陸上、体操、ダンス、新体操、柔道、レスリング、剣道、バスケットボール、ハンドボール、バレーボール、バドミントン、卓球、野球、ソフトボール、サッカー、ラグビー、テニス、水泳、その他
【工業の志願者】
機械、電気・電子、土木、建築、工業化学
⑬受験する一般選考（特例区分）に従って記入すること。（P. 3参照）
⑭受験する特別選考（選考区分）に従って記入すること。（P. 4参照）
⑮小学校、中学校、県立高等学校教員及び久留米市立高等学校教員又は養護教員を志願する者で、点数加算を希望する者は、記入すること。
【小学校教員】
英語に係る資格、ICT 教育に係る資格、特別支援学校教諭免許（領域）、司書教諭資格
【中学校教員】【県立高等学校教員】
特別支援学校教諭免許（領域）、司書教諭資格
【久留米市立高等学校教員】【特別支援学校教員】
司書教諭資格
【養護教員】
看護師免許
⑯出願前６か月以内に撮影した［縦4.5㎝×横3.5㎝］パスポート用証明写真サイズ、上半身、無帽、正面向き、カラーで、裏面に氏名、試験区分及び教科（科目）等を記入してください。
⑰受験に必要な免許状を上段に、併願を希望する者は、その免許状を下段に記入すること。また、特別支援学校教員の志願者は、上段に受験する部に対応する校種・教科の免許状を、下段に特別支援学校教諭免許状とその領域について記入すること。
⑱高等学校以上の学歴について新しいものから順に記入すること。
⑲職歴を新しいものから順に全て記入すること。欄が不足する場合は、P.15［様式１］職歴欄追加用紙を使用すること。
⑳福岡県教育委員会の任命による職歴がある場合、「有」と記入し、その時の職員番号を記入すること。
㉑過去に罰金以上の刑事罰又は戒告以上の懲戒処分等を受けたことがあるかについて「有・無」のどちらかを記入し、「有」の場合は判決確定年月日等又は処分年月日とその内容（例：酒気帯び運転による50万円の罰金、児童に対するわいせつ行為）を記入すること。
㉒㉓内容を確認し、チェック☑をすること。なお、チェックがない場合は、出願を受け付けることができません。
㉔内容を確認し、いずれかにチェック☑をすること。同意の有無は選考に一切影響ありません。

令和８年度　福岡県公立学校教員採用候補者選考試験　志願書

フリガナ	フクオカ タロウ		②No.		
①氏　名	福岡　太郎		③受付番号		
			④受験番号		
⑤生年月日	平成●●年●●月●●日	（令和８年４月１日現在）満	●●	歳	⑥性別
⑦現 住 所	〒812-8575 福岡市博多区東公園●番●号				
⑧電話番号	090-●●●●-●●●●	緊急時連絡先	092-●●●-●●●●		

⑨試験区分（受験校種等）	県立高等学校教員		⑯
⑩併願区分（第二希望）	中学校教員		
⑪教科（科目）	地理歴史（歴史）	併願区分 教科（科目）：社会	
⑫専門分野	日本史		
⑬一般選考（特例あり）	教職等経験者　正規教員・講師等経験者		
⑭特別選考	希望しない		
⑮点数加算	希望しない		

⑰教育職員免許状	種類	区分	教科・領域	取得（見込）年月日	状況
	高等学校	普通・専修	地理歴史	令和●年●●月●●日	取得見込
	中学校	普通・一種	社会	令和●年●●月●●日	取得済

⑱学歴	学校名・学部（課程）	在学期間	区分
	●●大学大学院　●●学研究科	令和●年●月　～　令和●年●月	修了見込
	●●大学　●●学部	令和●年●月　～　令和●年●月	卒業
	●●高等学校	平成●●年●月　～　令和●年●月	卒業

⑲職歴	勤務校（先）名	職名	在職期間	正・臨
	●●県立●●高等学校	非常勤講師	令和●年●月　～　令和●年●月	臨時
			～	
			～	
			～	
			～	
⑳福岡県教育委員会の任命による職歴の有無	有	職員番号	24●●●●●	

㉑刑罰・処分歴	有無	年月日	刑罰・処分の内容
	有	令和●年●月	酒気帯び運転による50万円の罰金

㉒　私は、地方公務員法第16条及び学校教育法第９条の欠格事項に該当しておりません。
　　また、この志願書の記載内容は、全て事実と相違ありません。　☑ 宣誓します
㉓　志願書類に虚偽の記載があった場合は、採用を取り消すことがあります。　☑ 了承します
㉔　令和７年度の臨時教員の募集のため、県内教育機関に本登録内容を提供します。　☑ 同意する　□ 同意しない

令和８年度　福岡県公立学校教員採用候補者選考試験　志願書

フリガナ			No.			
氏　　名			受付番号			
			受験番号			
生年月日		（令和８年４月１日現在）満		歳	性別	
現 住 所	〒					
電話番号		緊急時連絡先				

試験区分（受験校種等）			写真貼付欄 （縦 4.5cm× 横 3.5cm） 1 出願前６か月以内に撮影したもの 2 上半身、無帽、正面向き、カラー 3 写真裏面に氏名、試験区分、教科（科目）等を明記の上、糊で四隅が剥がれないようにしっかりと貼付すること
併願区分（第二希望）			
教科（科目）		併願区分 教科（科目）	
専門分野			
一般選考（特例あり）			
特別選考			
点数加算			

	種類	区分	教科・領域	取得（見込）年月日	状況
教育職員免許状					

	学校名・学部（課程）	在学期間	区分
学歴		～	
		～	
		～	

	勤務校（先）名	職名	在職期間	正・臨
職歴			～	
			～	
			～	
			～	
			～	
福岡県教育委員会の任命による職歴の有無		職員番号		

	有無	年月日	刑罰・処分の内容
刑罰・処分歴			

私は、地方公務員法第 16 条及び学校教育法第９条の欠格事項に該当しておりません。
また、この志願書の記載内容は、全て事実と相違ありません。　□ 宣誓します
志願書類に虚偽の記載があった場合は、採用を取り消すことがあります。　□ 了承します
令和７年度の臨時教員の募集のため、県内教育機関に本登録内容を提供します。　□ 同意する　□ 同意しない

クリップ止め

コピーして使用してください

【提出書類表紙】

氏　　名		受付番号 （電子申請による出願者のみ）	
試験区分･教科（科目）等			

該当する受験区分に☑をつけてください。

☐ 現職者特例　　☐ 社会人経験者特例

☐ 正規教員・講師等経験者特例　　☐ スポーツ成績優秀者特別選考

☐ 国際貢献活動経験者等特例　　☐ 高度専門職経験者特別選考

☐ 英語有資格者Ａ特例　　☐ 教職大学院修了（予定）者特別選考

☐ 英語有資格者Ｂ特例　　☐ 障がいのある人を対象とした特別選考

☐ 第一次試験合格者特例　　☐ いずれにも該当しない

提出物		添付しているものに○
［様式１］　職歴欄追加用紙		
［様式２］　教職等経験者を対象とした一般選考の特例申請書		
［様式３］	社会人経験者を対象とした一般選考の特例申請書	
	高度専門職経験者を対象とした特別選考申請書	
［様式４］　障がいのある人を対象とした特別選考申請書		
証明書等の写し（具体的に記入してください）		
志願書・返信用封筒（受験票用）		
自己ＰＲ用紙		
返信用封筒（第一次試験結果通知用）		
その他（具体的に記入してください）		

コピーして使用してください

［様式１］

職歴欄追加用紙

該当する番号を○で囲んでください。

試験区分（校種等）	教科（科目）
1 小学校教員（一般） 2 小学校教員（英語有資格者） 3 中学校教員 4 県立高等学校教員 5 久留米市立高等学校教員 6 特別支援学校教員（小学部） 7 特別支援学校教員（中学部） 8 特別支援学校教員（高等部） 9 養護教員 10 栄養教員	（　　） **併願区分（第２希望）** 1 併願なし 2 小学校教員（一般） 3 中学校教員 4 県立高等学校教員 5 特別支援学校教員（中学部） 6 特別支援学校教員（高等部）

記入日	令　和　7　年　　月　　日
ふりがな	
氏　　名	

令和８年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験の志願書の職歴欄を、追加で提出します。

勤務校（先）名 （※　職歴は新しいものから順に上から記入すること。）	職名（職務内容等）	在職期間	正規・臨時の別
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）
		昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	正規・その他（　　） 臨時（常勤　・　非常勤）

コピーして使用してください

［様式２］

教職等経験者を対象とした一般選考の特例申請書【特例 ⓐ、ⓑ、ⓒ】

該当する番号を各欄ごとに一つ〇で囲んでください。

試験区分（校種等）	教科（科目）
1 小学校教員（一般） 2 小学校教員（英語有資格者） 3 中学校教員 4 県立高等学校教員 5 久留米市立高等学校教員 6 特別支援学校教員（小学部） 7 特別支援学校教員（中学部） 8 特別支援学校教員（高等部） 9 養護教員 10 栄養教員	（　　） **特例区分** （ⓐ）現職者 （ⓑ）正規教員・講師等経験者 （ⓒ）国際貢献活動経験者等 **併願区分（第２希望）** 1 併願なし 2 小学校教員（一般） 3 中学校教員 4 県立高等学校教員 5 特別支援学校教員（中学部） 6 特別支援学校教員（高等部）

記入日	令　和　7　年　　月　　日
ふりがな	
氏　　名	
福岡県教育委員会の任用時の職員番号	

令和８年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験において、一般選考の教職等経験者の特例を申請します。

（ⓐ）現職者

現在勤務校（先）名	職名（職務内容等）	勤務期間
		平成・令和　年　月　～　令和　7　年　4　月　1　日

（ⓑ）正規教員・講師等経験者、（ⓒ）国際貢献活動経験者等

勤務校（先）名 （※　職歴は新しいものから順に上から記入すること。）	職名（職務内容等）	勤務期間	月数 常勤	非常勤	国際活動等
		平成・令和　年　月　～　平成・令和　年　月	月	月	月
		平成・令和　年　月　～　平成・令和　年　月	月	月	月
		平成・令和　年　月　～　平成・令和　年　月	月	月	月
		平成・令和　年　月　～　平成・令和　年　月	月	月	月
		平成・令和　年　月　～　平成・令和　年　月	月	月	月
勤務期間月数計			①　月	②　月	③　月
非常勤の換算勤務期間月数計（④＝②×１／２）※小数点以下切り捨て				④　月	
申請月数計（⑤＝①＋④）（⑤＝③）					⑤　月

（※記入上の注意）

①（ⓑ）正規教員・講師等経験者の申請可能な月数計は、**平成27年４月１日から令和７年４月30日までの期間で12月以上**です。（Ⓒ）国際貢献活動経験者等の申請可能な月数計は、**平成27年４月１日から令和７年４月30日までの期間で24月以上**です。上欄の勤務校（先）名等の記入は、月数計が申請に必要な分確認できるものでかまいません。

②（ⓑ）を申請する者で、福岡県教育委員会による任命のみで申請期間を満たす者については、本用紙のみ提出してください。その際、福岡県教育委員会任用時の職員番号を必ず記載してください。

③（ⓑ）を申請する者で②以外の者は、上欄記入分が確認できる勤務校（先）名、職名、任用期間及び発令者が明記された辞令の写し、人事異動通知書（所属控え）の写し又は勤務先、職名、勤務期間が記載された、勤務先が発行する証明書（様式任意。教育施設勤務者に限る。）を、（Ⓒ）を申請する者は、派遣経験を証明する書類（委嘱状等の写し）を添付してください。添付書類は、上記の記載順に並べ申請書を一番上にクリップ止めしてください。

④辞令等の氏名と本申請書の氏名が異なる場合は、併せて戸籍抄本を提出してください。

⑤任用形態（常勤・非常勤）や職務内容を確認するために、任用通知書の写し等の追加書類を求める場合があります。

⑥「勤務期間」の欄は、平成27年４月１日～令和７年４月30日の間で**新しいものから順に**記入してください。

⑦辞令等が複数枚あっても、同一勤務校で勤務期間が引き続く場合は、まとめて一行に記入してください。

⑧非常勤講師（非常勤の養護助教諭を含む。）としての勤務期間は、その勤務期間に１／２を乗じ、小数点以下は切り捨てて算出してください。

⑨月に１日でも勤務日があれば「１か月」とします。

⑩同一月に複数の勤務校がある場合は、いずれか一校の勤務を対象とします。

⑪欄が不足する場合は、本用紙をもう一部使用してください。

コピーして使用してください

［様式３］

社会人経験者を対象とした一般選考の特例申請書【特例ⓖ】
高度専門職経験者を対象とした特別選考申請書　［特別選考Ⅳ］

該当する番号を○で囲んでください。

試験区分（校種等）	教科（科目）
1 小学校教員（一般） 2 小学校教員（英語有資格者） 3 中学校教員 4 県立高等学校教員 5 特別支援学校教員（小学部） 6 特別支援学校教員（中学部） 7 特別支援学校教員（高等部） 8 養護教員 9 栄養教員	（　　） 特例・特別選考区分 1 社会人経験者 2 高度専門職経験者

記入日	令　和　7　年　　月　　日
ふりがな	
氏　　名	
連 絡 先	

令和８年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験において、一般選考の社会人経験者特例又は高度専門職経験者を対象とした特別選考を申請します。

勤務先名	勤務期間	月数①	休職等期間	月数②	月数 ③（①－②）
	昭和・平成・令和　年　月　～　平成・令和　年　月	月	昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	月	月

職名	職務内容

勤務先名	勤務期間	月数①	休職等期間	月数②	月数 ③（①－②）
	昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	月	昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	月	月

職名	職務内容

勤務先名	勤務期間	月数①	休職等期間	月数②	月数 ③（①－②）
	昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	月	昭和・平成・令和　年　月　～　昭和・平成・令和　年　月	月	月

職名	職務内容

（※記入上の注意）
①【特例ⓖ】については、申請可能な月数計は 24 月以上で、［特別選考Ⅳ］のうち②については、申請可能な月数計は 36 月以上です。
②勤務期間は新しいものから順に記入してください。
③月に１日でも勤務日があれば「１か月」とします。
④月数の算定において、同一月に複数の勤務先がある場合は、いずれか一つを対象とします。
⑤欄が不足する場合は、本用紙をもう一部使用してください。
⑥［特別選考Ⅳ］のうち②の申請にあたっては、職務内容欄について専門性や教科との関連性が分かるように具体的に記入してください。

申請月数計（③の合計）	月

コピーして使用してください

［様式４］

障がいのある人を対象とした特別選考申請書［特別選考Ⅷ］

該当する番号を○で囲んでください。

試験区分（校種等）	教科（科目）
1 小学校教員（一般） 2 小学校教員（英語有資格者） 3 中学校教員 4 県立高等学校教員 5 久留米市立高等学校教員 6 特別支援学校教員（小学部） 7 特別支援学校教員（中学部） 8 特別支援学校教員（高等部） 9 養護教員 10 栄養教員	（　　） **併願区分（第２希望）** 1 併願なし 2 小学校教員（一般） 3 中学校教員 4 県立高等学校教員 5 特別支援学校教員（中学部） 6 特別支援学校教員（高等部）

記入日	令　和　7　年　　月　　日
ふりがな	
氏　　名	
連絡先	

※　連絡先欄は、ＦＡＸ又は電子メールでの連絡を希望する場合のみ、ＦＡＸ番号又はメールアドレスを記入してください。

令和８年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験において、障がいのある人を対象とした特別選考を申請します。

１　障がいの状況等

障害者手帳等	交付機関	都・道・府・県 市	交付年月日	昭和 平成 令和　　年　　月　　日
	交付番号	第　　号		

２　配慮を希望する事項（合否には影響しませんので、できるだけ具体的に記入してください。）

（１）第一次試験（筆記試験）について

（例）点字による試験問題を希望する、音声パソコンを使用する、要約筆記を希望する等

（２）第二次試験（模擬授業、個人面接、実技試験）について

（３）仕事をする上で必要な配慮・支援及び配慮等が必要な理由

（配慮等の内容）	（配慮等が必要な理由）

※　身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の写しを提出してください。

令和８年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験　自己 PR 用紙

該当する番号を〇で囲んでください。

試験区分（校種等）	教科（科目）
1 小学校教員（一般） 2 小学校教員（英語有資格者） 3 中学校教員 4 県立高等学校教員 5 久留米市立高等学校教員 6 特別支援学校教員（小学部） 7 特別支援学校教員（中学部） 8 特別支援学校教員（高等部） 9 養護教員 10 栄養教員	（　　）

記入日	令　和　7　年　　月　　日
ふりがな	
氏　　名	
※ 受験番号	

※出願時に提出する場合、受験番号は未取得のため空白のままとすること。

1　自己 PR（志願理由も含めて記入すること）

2　活動の記録

	高校・大学における部活動等	部活動の指導実績	その他の活動（ボランティア活動等）
部（団体） ・活動名 ・活動期間等 役職等 実績、段・級等			

※特段の事情がない限り、自筆で記入してください。

MEMO

MEMO



先輩教員から受験者のみなさんへのメッセージ
私たちと一緒に福岡県の子どもを育成しよう！





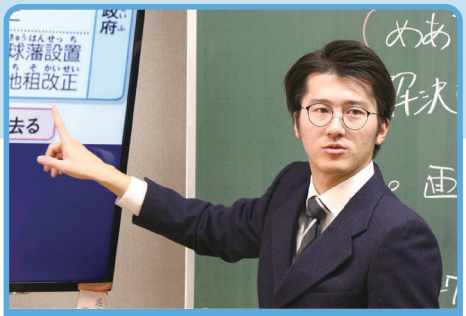
古賀市立千鳥小学校
教諭　柳井 理沙

やりがいを感じた瞬間

子ども達の成長を感じる瞬間が一番嬉しくやりがいを感じます。体育が苦手な子が授業や休憩時間に何度も練習して技を習得した時や、苦手な学習に諦めずに取り組みテストの点数が上がって喜んでいる時は私も一緒に嬉しくなります。

受験者へのメッセージ

教員の仕事は大変なこともありますが、頑張って良かったなと思うこと、楽しいことがたくさんあり、子どもと一緒に自分自身も成長し続けることができる仕事です。採用試験を乗り越え、一緒に頑張りましょう！応援しています。



宗像市立城山中学校
教諭　髙田 健太

やりがいを感じた瞬間

一番の喜びは生徒の日常の中で成長を感じる瞬間です。特に中学校生活の三年間は、人として大きく成長し、人格形成において重要な時期だと思います。その中で、生徒の変化を身近で見守り、成長した姿を実感できることに大きなやりがいを感じます。

受験者へのメッセージ

採用試験に合格することを目的とせず、合格した後に、「こんな先生になりたい」「こんなことに挑戦したい」という思いを持って、試験に挑んでほしいと思います。皆さんと共に働ける日を楽しみに待っています。一緒に、これからの日本を担っていく人材を育てましょう。



福岡県立早良高等学校
教諭　嶋田 栞奈

教員を志した理由

私が大好きな書道の奥深さや楽しさを、書くことが苦手な生徒にも伝えたいと思い教員を志しました。福岡県には大学時代の恩師や切磋琢磨できる仲間が多くいるので、いつでも相談ができる環境と、優しく親身な周りの先生方に支えられ充実した日々を送ることができています。

受験者へのメッセージ

「努力は必ず報われる」と信じ採用試験の勉強に日々取り組んで努力した経験は、私の自信につながっています。まだまだ勉強中ですが毎日が新鮮で楽しく教員生活を送ることができています。教員になりたいという気持ちを忘れずに頑張ってください。新たな仲間と共に働けることを心より楽しみにしています。



福岡県立古賀特別支援学校
教諭　宇土 大矢

仕事をする上で大切にしていること

子どもたちと心の目線を合わせて、行動の背景を考えることを大切にしています。また、子どもたちと信頼関係を築く上で知った、好きなことや苦手なことなどを基に、将来、どのような力を身に付ける必要があるのかを考えて授業を構成することも大切にしています。

受験者へのメッセージ

教員は、日々の授業、学校行事等、様々な場面で子どもたちの「できた！」「やった！」という笑顔に出会うことができ、自分自身も笑顔になる素敵な仕事です。また、教員同士が支え合い、一丸となるため、安心して仕事に取り組むことができます。一緒に子どもたちの笑顔に出会いましょう！心より応援しています！



田川市立伊田小学校
養護教諭　山口 さくら

福岡県教員の魅力

先輩教員の人柄です。子どもたちや教育への愛情が深く、そんな先輩教員と過ごす日々は新しい発見や学びが多くとても充実しています。また、困難なことがあった時にもチーム学校として一緒に対応していただきました。「独りじゃない。」と思うことができる環境はとても温かく、心強いです。

受験者へのメッセージ

養護教諭に求められる役割は多岐にわたるため大変なこともありますが、その分とてもやりがいを感じることができます。また、子どもの成長とともに自分の成長も楽しむことができる素敵な職種です。採用試験合格に向け努力していることは、必ず子どもたちのためにつながります。お体に気を付けて頑張ってください。応援しています。



福津市立神興小学校
栄養教諭　香田 夏生

福岡県教員の魅力

食事の提供だけでなく、給食を生きた教材として活用することで子どもたちが生涯にわたって健康でいられるように支援していきたいと思ったため栄養教諭を志しました。福岡県には美味しい食べ物がたくさんあり、給食でも地場産物を積極的に活用しています。福津でとれた鯛を使った鯛めしを提供し、業者さんとオンライン生放送で鯛についての放送をするなど地域の方と連携して食育を推進できることも魅力です。

受験者へのメッセージ

栄養教諭は衛生管理や食物アレルギー対応など子どもの命を担うこともあり大変ですが、食を通じて子どもたちの成長を支えることができる素敵な仕事です。諦めずに努力し続ければ叶うと信じて頑張ってください。応援しています。

勤務条件の概要

● 給与

初任給

（令和７年４月１日適用）

区分	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校	特別支援学校
大学卒	約 278,800 円	約 290,600 円
大学院修了（修士課程）	約 298,200 円	約 310,000 円
短大卒	約 255,200 円	約 264,800 円
社会人経験者（5年）	約 305,400 円	約 317,200 円
社会人経験者（10年）	約 339,300 円	約 351,100 円
社会人経験者（15年）	約 362,400 円	約 374,200 円

※　初任給は、給料月額、教職調整額、地域手当、義務教育等教員特別手当及び給料の調整額（特別支援学校のみ）を合わせた金額です。

※　社会人経験者の初任給は、４年制大学を卒業し、教員の職務と直接関連のない企業で正社員として勤務していた場合で試算しています。

各種手当

支給要件を満たす場合には、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

また、特別支援学級、へき地の学校、定時制高等学校等に勤務する者及び農業・工業高等学校等に勤務し、実習教科を担当する者には、別途手当等が支給されます。

● 勤務時間等

勤務時間は週38時間45分で、休日は土曜日、日曜日、祝日及び年末年始となっています。また、年次休暇20日（採用1年目は15日）、産前・産後休暇（各8週間）、夏季休暇（6日間）、忌引休暇、結婚休暇等があります。

● 福利厚生

採用と同時に公立学校共済組合員となります。出産、育児休業等には給付金があります。また、人間ドック等の受診や、ライフプラン確立を支援するセミナー等に参加することができます。

問い合わせ先

試験区分	問い合わせ先	電話番号
小学校・中学校・養護・栄養教員	福岡県教育庁教職員課　市町村立学校係	(092)-643-3892
県立高等学校・特別支援学校教員	福岡県教育庁教職員課　県立学校係	(092)-643-3893
久留米市立高等学校教員	久留米市教育委員会教育部教職員課	(0942)-30-9215

※　試験の内容に関する問い合わせには応じられません。

福岡県教育委員会「教員採用」

実施要項、各種様式等のダウンロードはこちら

令和8年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験出願手続

電子申請による出願はこちら